

市制 120 周年記念

開館時間：9時30分～17時(入場は16時30分まで)  
 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)  
 観覧料：一般400円、高大生300円、中学生以下無料  
 会場：4階 特別展示室  
 主催：四日市市立博物館  
 後援：中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社  
 読売新聞中部支社、伊勢新聞社  
 三重エフエム放送、三重テレビ放送  
 (株)シー・ティー・ワイ、NHK津放送局  
 助成：(公財)くわしん福祉文化協力基金  
 企画協力：東映株式会社



YOKKAICHI  
四日市市制120周年

特別企画展

～学習支援展示～

なつかしいくらし  
 と  
 昭和の元気な子どもたち



記念講演

四日市の昭和の鉄道  
 ～八王子線物語～

おはなし：四郷郷土資料保存会のみなさん  
 日時：1月28日(日) 13:30～15:00  
 場所：1階講座室  
 聴講料：無料  
 定員：50人 当日先着順



そらんぽ四日市 検索

四日市市立博物館・プラネタリウム  
 〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号  
 TEL 059-355-2700 (代) FAX 059-355-2704



平成30年

1月2日(火)

～2月28日(水)

水澄美恵子作  
 上・中『おはよう』(制作2008年)  
 下『めでたい日』(制作2007年)

人形作家水澄美恵子氏が  
 創りだす  
 「昭和の元気な子どもたち」、  
 「昭和の再現展示」、  
 館蔵資料で体感できる  
 「昭和の再現展示」、  
 市民から寄せられた  
 今はもう見ることでできない  
 「四日市の昭和の鉄道」写真、  
 など  
 「なつかしい昭和」に  
 会いにきませんか。



# なつかしいくらしと昭和の元気なこどもたち

1926年12月25日から1989年1月7日まで続いた昭和の間に、私たちの生活は大きく変わりました。

本展では、昭和のなつかしいくらしを1)水澄美恵子氏の創作人形、2)館蔵資料による「昭和の再現展示」、3)お寄せいただいた「四日市の昭和の鉄道」写真を通して、振り返ります。

## 1. 「昭和の元気なこどもたち」

鼻垂れ小僧やおかっぱ頭だった私たち団塊の世代、日暮れまで上も下も一緒になって遊び呆けた路地はこどもたちの喚声で溢れていました。

昭和三十年代のあの頃は、まわりの大人たちの愛情に包まれて貧しくてもとても幸せだったように思います。

そんな懐かしい時代に思いを馳せて人形を楽しんでいたけたら、私も人形たちも大喜びです。

水澄 美恵子



水澄 美恵子作  
『三輪車』(制作 2013年)

## 2. 「館蔵資料による昭和の再現展示」



昨年度の展示風景



新しい資料も  
展示されるよ!

### ワークショップ「むかし体験」

昭和の道具を使って、昭和の暮らしを体験してみよう。

対象：小学1年生～4年生  
場所：1階講座室

#### ⑥「むかしの道具を使ってみよう」

1月14日(日) 10:00～正午  
定員：20人(事前申込制) 参加費：200円

#### ⑦「むかしのおやつをつくってみよう」

1月28日(日) 10:00～正午  
定員：20人(事前申込制) 参加費：200円

#### ⑧「昭和っ子のあそび」

2月11日(日・祝) 10:00～正午  
定員：当日自由参加 参加費：無料

## 3. 「四日市の昭和の鉄道」



昭和53年 近鉄四日市駅



### 昭和の名人に学ぼう!

足踏みミシンなど昭和の道具を使ったり、紙芝居やレコードを体験してみよう。

いずれも14:15～(1時間程度)

日時：1月8日(月・祝)・21日(日)

2月12日(月・休)・25日(日)

場所：4階特別展示室 ※参加には観覧券が必要です。

観覧料	一般	高大生	中学生以下
	400円	300円	無料

団体(有料観覧者20人以上)は2割引・障害者は5割引  
ミュージアムマイスターカードの提示で2割引  
チケットの半券で、近鉄百貨店四日市店9階・10階レストラン街(一部除く)、都ホテル、ふれあいモールアサヒビヤラー、酒場等(※要予約)での割引ドリンクサービス等があります。

## 常設展

「時空街道」は、原寸大の建物の中を歩き、古代から江戸時代までの四日市のあゆみを体感できる常設展です。

### 時空街道 ツアー (参加無料)

1月14日(日)、2月4日(日)、3月4日(日) 14:15～(約1時間)

体感型常設展「時空街道」の見どころを、博物館ボランティアがご案内します。

場所：3階時空街道(入口にお集り下さい)  
定員：10人ほど(当日自由参加)

白里亭  
展覧起

### 館蔵品展Ⅳ「お正月～成年～」

お正月や成年にちなんだ資料を展示します。  
12月9日(土)～1月28日(日)

### 館蔵品展Ⅴ「四日市の風景」

四日市の120年の風景の変化を、絵画や写真など館蔵資料から振り返ります。  
2月3日(土)～3月11日(日)

### 学習支援展示「大昔の四日市」

小学校6年生の学習にあわせて、市内出土の土器や埴輪を展示します。  
3月17日(土)～5月6日(日)

## 大人向け

### 古文書で知る江戸時代

古文書などの資料を使って江戸時代の暮らしや社会を知る講座。

場所：1階講座室 参加費：200円  
定員：40人(当日先着順)

#### 第10回「くずし字を読み解く⑤」

1月6日(土) 10:00～正午

#### 第11回「くずし字を読み解く⑥」

2月10日(土) 10:00～正午

#### 第12回「古文書を読む③」

3月3日(土) 10:00～正午

### 大人の社会科

博物館に興味をもつ大人を対象にしたワークショップ。学芸員の仕事を体験してみませんか。

#### 第6回「和綴じ本をつくろう!」

3月11日(日) 10:00～正午

場所：1階講座室 参加費：200円  
定員：20人(事前申込制)

## イベント

### 丹羽文雄記念室関連

原作映画上映会

#### 「続 飢える魂」

3月18日(日) 13:30～15:30

場所：1階講座室 参加費：無料  
定員：50人(当日先着順)

### いちにの散策よっかいち

まちなかで小さな発見!  
散歩のようなフィールドワーク。

#### 「川島を歩く」

3月17日(土) 10:00～12:30頃

場所：現地集合 参加費：実費  
定員：10人(事前申込制)

## 子ども博物館教室

### ワークショップ

ひな祭りにちなんで、蛤(はまぐり)でひな細工をします。

#### ②「ひな祭り」

2月18日(日) 10:00～正午

対象：小学1年生～小学4年生  
場所：1階講座室 参加費：200円  
定員：20人(事前申込制)

### 事前申込制行事の申込方法

開催日の10日前(必着)までにハガキがファクス、Eメールで、行事名・名前・住所・電話番号・FAX番号・学年(年齢)をご記入のうえ下記へお送りください。また、手話通訳等が必要とする方はお書き添えください。なお、応募多数の場合は抽選といたします。

●ハガキ：〒510-0075 四日市市安島1-3-16 四日市市立博物館「催し名」係 ●ファクス：059-355-2704

●Eメール：hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp ※件名は「催し名申込」としてください。

そらんぼ四日市  
四日市市立博物館・プラネタリウム  
館内整備休館：平成30年3月12日(月)～3月16日(金)

交通のご案内  
近鉄四日市駅・あすなろ四日市駅から西へ徒歩3分  
JR四日市駅から西へ徒歩20分  
近鉄四日市(バス)から徒歩3分 文化館前(バス)から徒歩3分  
博物館には専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。  
J/Aパーキングをご利用の方には、2時間までの無料駐車券をお渡します。お帰りの際に組合受付にてJ/Aパーキングの駐車券をお渡しください。



次回展覧会のご案内

共催展 第59回北勢地区高等学校美術展  
3月6日(火)～11日(日)

プラネタリウムのご案内

「月のふしぎ」「ノーマン・ザ・スノーマン～北の国のオーロラ～」  
「そらんぼ 星空への招待 - 冬の句 -」(日時により番組が異なります)  
1月2日(火)～3月11日(日) <毎週土曜の夜は夜間特別番組を放映>